

「JAPANESE ONLY」?

今年3月に行われたサッカーJリーグの浦和レッズ対サガン鳥栖戦で、ゴール裏の通路に、浦和レッズの一部のサポーターが「JAPANESE ONLY」という横断幕を掲げました。

これを問題視したJリーグは、浦和レッズに対して、懲戒処分と埼玉スタジアムで予定していた清水エスパルスとのホームゲームを、観客を入れずに行う「無観客試合」とし、試合は観客のいないスタジアムで行われました。

●どこに問題があったのでしょうか?

「JAPANESE ONLY」という横断幕に問題がありました。

横断幕の言葉は、外国人を差別する内容(日本人だけ)と受け取られる可能性があります。Jリーグは、サポーターだけではなく、スタジアム内に差別と受け取られる横断幕が掲げられたにもかかわらず、試合終了後まで横断幕を撤去しなかった浦和レッズ側にも責任がありました。

サッカーは世界中で行われているスポーツです。もし、「JAPANESE ONLY」だったら、外国人は試合を見ることができませんし、外国の選手は試合をすることができなくなります。

●わたしたちにできることは?

サッカー観戦に限らず、観光立国を掲げる日本には、諸外国から多くの人々が訪れます。また、日本での外国人登録者数は年々増加し、国際化の進展により外国との人的・物的交流は益々拡大していくと考えられます。先入観で外国人を排除するのではなく、まず諸外国の人と交流し、文化や歴史の違いを知ることが大切です。

そのうえで、日本人だから…〇〇人だから…ということではなく、お互い一人の人間として、認め合い、尊重し合う関係を築いていきたいものです。

熊本県人権同和政策課「人権研修テキストV」参照

益城町教育委員会

益城町の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)	
	4月中	H26年累計
人身事故	10	28
物損事故	63	262
空き巣	2	3
自販機狙い	0	0
万引き	0	1
オートバイ盗	0	1
自転車盗	1	1
車上狙い	0	5

件数は平成26年4月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎町役場/☎221・224
御船警察署・御船地区防犯協会連合会
☎282-1110 内線261～264

●自分が許容できるリスクの範囲内で契約しましょう。投資信託は市場の動向等によつては多額の損失を伴う危険性があります。自分の収入や資産状況を十分に考慮したうえで、自分が許容できるリスクの範囲を明確にして、その範囲内で契約をしましょう。●解約条件についてもあらかじめ確認しておきましょう。

(国民生活センター発行「くらしの豆知識」より)

問い合わせ先

役場住民生活課 ☎町役場/☎111・112
県消費生活センター ☎333-0999

が繰り広げられましたが、当時この木山に薩軍本営、木山病院等が置かれたなどの歴史は殆ど知られていません。

当時の日本は新政府の廃藩置県による武士の家禄の停止(秩禄処分)、身分の象徴を奪う廃刀令、庶民を対象とした徴兵令など士族の体面失墜や生活苦などから政府への不満は大きく、政府の近代化、西欧化方針への思想的反発もあつて、明治9年10月の熊本「神風連の乱」を初め、山口の「萩の乱」、福岡の「秋月の乱」など「士族反乱」が続発。世情争乱人心不安の中で、表紙だけで中身は欠落し内容は不明ですが「明治九年十月・木山報告書」とした政府密偵の報告書の残欠が存在しますし、その頃木山四つ角(現在の熊本第一信用金庫益城支店付近)で薩摩弁を呟きながら付近を徘徊し窺う怪しい薩摩武士(杉堂の古本さわ女談)がいたりしました。戦争後期に薩軍は木山に本営を置きますが、すでにその事を予期した薩軍も政府も、木山の戦略的重要性を認識して早くも軍事的調査を事前に始めていたとも思われます。

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策